

まほらいな市民大学の様子

令和7年4月29日（火）高遠町桜大学第1講座

『信州高遠と奥州会津～武田・蘆名から保科正之まで～』

講師 福島県立博物館 副館長 高橋 充 氏



まほらいな市民大学は、高遠町桜大学の講座を年2回受講しています。今回は、福島県立博物館副館長の高橋 充 氏から、高遠と会津のつながりについて興味深い講演がありました。

会津の地形や気候的なこと、街道のこと、中世の時代に高遠と会津に縁のある3人「蘆名盛氏」「小笠原長時」「保科正之」について、穏やかな口調でわかりやすい話がありました。

学生からは「日本の歴史を語る高橋先生の話に感銘を受けました。改めて高遠の地の歴史を深く知ることができ、以前訪れた会津の地を思い出しました。」「保科正之公と会津とのかかわりがよくわかりました。会津の歴史的なことはほとんど知らないことばかりでした。」「武田信玄～穴山梅雪～見性院の話の詳細をお聞きすることができてありがたかった。」「今日の講座で戦国時代からの流れが理解できました。」といった感想がありました。